

『話す力で未来をつくる』

竹内明日香(WAVE 出版 2024. 5)

著者はプレゼンアドバイザーです。本書は、「話す力」を育てるために、家庭でできるか取り組みを中心に書かれています。未来をつくる力を育てるために、参考にしたいものです。

◆言葉にしてしっかり**振り返る習慣**を子どものうちからつけていけば、技能との相乗効果で「話す力」も自然と磨かれていく。

◆「話す力」を養う過程で身につけるどのような力が、**AI時代を生き抜く**上でも有効なのか

- 1 問いを立てる力
- 2 創造する力
- 3 つながる力

◆プレゼンに必要な3つの力

「考える力」「伝える力」「見せる力」

◆学校のような集団の中では、子どもがそうした心理的安全性を感じられる環境であることを大前提にして、対話や話し合い、プレゼンの中で「**イイタイコト**」を伝える**舞台**のステップアップを図っている。最初は聞き手が一人でも、自分の「イイタイコト」が**相手に伝わり**、働きかけることができた、という**充実感**や**自信**を得られれば、それは、私が子どもたちに最初に身につけてほしいと考えている「**自己効力感**」の体得にもつながっていく。